

たるも南京市の飲用水欠乏漸く甚しき為水道はスベアナル・ディゼルエンジンを運転することとし作業に着手せり。一方電気は当初下関発電所より着手せるも機械設備大にして補助発電所なくしては通風並給水を得ず圧力上らずボイラーに危険を感じたる為直に中華門外六里の地点に在る上城門発電所を試運転し途中城外外線に多大の損傷ありしも昼夜兼行電気水道両々本年一月一日より一部軍隊の利用に供し次て下関発電所の復旧と共に水道用電力も之より供給を受け漸時需要範囲も拡大して今日に及へるものなり。尚上坊門発電所は現在運転休止、清涼山に至る鉄管は殆ど修理を完了せり

電気及水道の兩事業は今日に至る迄軍直營の形式を以て經營せられたるも移動性ある軍隊の当然の帰結として其の經營主体は第十六師団より派遣軍經理部へ更に第三師団經理部へと順次変更せられたり

当初は技術並労働力不足の為専ら軍隊の需要に應ずる第一義とし所轄部隊の許可を得て供給せり。然れども電気及水道の需要か日常生活に不可欠の要件たる為且宣撫工作促進上最好個の動力たる為其の利用は現在無償にて広く一般に解放せらるるに至れり。所要の技術並労働力の不足に関しては、に軍特務部より興中公司宛発せられたる指令に基き興中公司囑託として電力連盟より電気従業員八名、東京市より水道従業員二八名来京し現在は専ら軍応援の形式に於て各専門を担当せり

興中公司が不取敢軍經營の兩事業を引継かんか為には諸多の準備を要する所にして先づ人員に關しては上述の外尚発電所關係（火力班）九名及内外線關係一五名来京の予定にして前者は本月九日到着に決定せり之と共に従来の電気作業員は内外線に配置し更に之を増員せんとするものなり。所要の輸送能力に付ては現在トラック二台、自動車二〇台、其の他乗用 一台を有せるも更にトラック3台を送付せしむることとなり。給与に關しては第一に宿舍は不取扱従前通とし糧食亦第三師団と協議の結果交通並一般經

濟の復旧に至る迄分軍に於て考慮することに諒解ありたり。賃銀に付ても不取敢従前の例による

現在興中公司は中山東路江蘇銀行を事務所として諸般の準備を進めつつあるも将来軍の經營を引継ぎ下関事務所を城内に移すに當り社屋狹隘の爲更に拡張を企圖しあり

大略上述の準備を以て興中公司是三月十五日を期し第三師団より引継を受くることに内定せり

之を要するに今日最必要なるは特務部指令の趣旨に則り興中公司をして新国策会社の設立法人たるの任務と意義を理解せしめ即刻占領地權益經營を行はしむるに在り

郵便、電信、電話及バス

## (一) 郵便

郵政は其の性質上国家的企業に屬するを以て之が經營に付ても新政權の成立を待望すること最多し。然れども占領地行政の平常化に伴ひ之が復興の必要 痛感せらるるに及び逋信省の調査並立案

に基き将来成立すへき新政權の下に着々準備を進めつつあり

南京市政府に於ては差当り左の管理局及支局を予定せらる

(1) 郵政管理局(南祖師巷、元交通總長官邸使用)

(2) 中華樓支局(原局舎を其の儘使用)

(3) 昇州路支局( )

(4) 三牌路支局( )

(5) 太平路支局(萬全 飯館子なる建物を使用)

(6) 珠江路支局(上海銀行支店を使用)

右家屋に対しては「南京市郵局房屋」なる制札を掲出し其の他従業員に宿舎に充つへき家屋に対しても立入禁止の票札を貼付せり水道電氣の引込に關しても手配中にして上海より到着すへき人員整備に伴ひ三月上旬再開の見込みなり

## (二) 電信、電話

南京占領以降急の需要に対しては専ら通信隊の活動に俟て今日に至るも事業の技術性に鑑み至急専門家の派遣方上海宛打電し近